

第3学年  
外国語活動

単元名『Hello! あいさつをして友達になろう』

Let's Try! 1 Unit1

単元（題材）の目標

世界にはさまざまな言語があることに気付くとともに、挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。  
(知識及び技能)

相手に伝わるように工夫しながら、名前を言って挨拶をし合う。  
(思考力、判断力、表現力等)

相手に伝わるように、また相手のことをわかろうとする気持ちをもって、名前を言って挨拶を交わそうとする。  
(学びに向かう力、人間性等)

指導のポイント

本単元は、外国語活動の最初の1時間であり、外国語との出会いの場である。Let's Try! という題名に込められた願いを知り、「間違ってもいい。みんなで挑戦しよう!」という気持ちを持ち、外国語を使って互いの気持ちや考えを伝え合おうとする意欲が高まるようにする。そして、活動の前に、挨拶は人と人をつなぐ大切な一歩であることを確認し、日本ではない国の挨拶も大切にすることを態度で臨ませたい。楽しく、自信をもって活動ができるよう、繰り返し練習できる活動を多く入れる。

主体的・対話的な活動

Unit1 では、様々な国の挨拶や国の紹介、国旗を知ること、国によって言葉も文化も違うことに気付かせる。音声の真似、ジェスチャーや表情から大意を掴む活動は、3年生という好奇心旺盛な発達段階に合っていると考える。そして、覚えた英語を使って初めてのやり取りをする。違う国の文化を知り、友達とやり取りする楽しさを感じさせたい。

深い学び

どの国の挨拶でも、思いやる気持ちをもつことで心が通じ合えることを実感させたい。そして、挨拶の際のジェスチャーにも着目させ、日本と似ているところ、違うところなども気付かせるよう支援する。

単元（題材）の指導計画

	児童の学習活動	指導上の留意点
1	<p>○外国語活動の時間の学習について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Let's try! の表紙を見て気付いたことを発表し、題名に込められた願いを知る。</li> <li>・外国語活動の時間の始め方、約束を確認する。</li> </ul> <p>○様々な国のあいさつを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師のスモールトーク（いろいろな先生に成りきって自己紹介、出身地）</li> </ul> <p>○ミニクイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どこの国のあいさつかなクイズ</li> <li>・いろいろな国とあいさつを知る。</li> <li>・あいさつじゃんけん</li> <li>・世界旅行であいさつ</li> </ul> <p>○振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女の子、男の子、髪の毛の色も肌の色も違う子どもが仲良くしている。学校生活でたくさんすることに挑戦しているイラストを見て、間違いを恐れず、どんどん挑戦する気持ちをもって外国語活動に取り組んでほしいという、教材に込められた願いを確認する。</li> </ul> <p>“Hello, I'm(自分の名前).” “I'm from(出身地).”</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつの表現、出身地を入れ、スモールトークの後にミニクイズをする。</li> <li>・“I like(好きなもの).” の表現などには「好き」がわかる絵カードなどを使い、初めての表現でも内容を予想しやすくする工夫をする。</li> <li>・国の紹介とジェスチャーも学習する。</li> <li>・音楽に合わせて歩き、止まったところで合った友達と世界の挨拶を交わす。楽しく、繰り返し表現を練習ができるようにする。</li> <li>・世界の挨拶をすることに挑戦できたか、挨拶をするときに何を工夫したか振り返らせる。</li> </ul>
2	<p>○ウォーミングアップ、復習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スモールトーク(挨拶、好きなこと)、ミニクイズ</li> <li>・あいさつじゃんけん</li> </ul> <p>○英語でのあいさつの仕方を知り、あいさつをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・“Hello. I'm (自分の名前).”</li> <li>・“(各国の挨拶). I'm(自分の名前).”を練習する。</li> <li>・あいさつ爆弾ゲーム</li> <li>・いろいろな国の言葉であいさつサインを集める。</li> <li>・あいさつ名人、あいさつのひみつ発見名人</li> </ul> <p>○振り返り</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“Hello, I'm(自分の名前). I like(好きなもの).”</li> <li>・あいさつの表現、好きなことを入れ、スモールトークの後にミニクイズをする。簡単な表現で、初めての表現でも、予想が付きやすい工夫をする。</li> <li>・常に相手意識をもって挨拶をするように例示する。</li> <li>・良い挨拶はしっかり褒め、他の児童も意識できるようにする。</li> <li>・楽しく、声を出して、一人ひとりが繰り返し練習できるようにする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな国の挨拶を交わす楽しさを感じていたか、相手に伝わる工夫をしていたかを振り返らせる。</li> </ul>

## 展開例（本時2 / 2）

本時の目標		相手に伝わるように工夫しながら、名前を言って挨拶をし合う。
児童の学習活動		指導上の留意点
導入	○Hello Song、あいさつ ○スモールトーク ・指導者によるスモールトーク、ミニクイズ	・“I like(好きなもの).” の表現などには「好き」がわかる絵カードなどを使い、初めての表現でも内容を予想しやすくする工夫をする。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>[スモールトーク]</p> <p>教師：“Hello, I’m (先生の名前). I like (好きな動物). I like (好きな国).”</p> <p>[クイズ]</p> <p>教師：“(先生の苗字)sensei likes …?”</p> <p>児童：“(先生の苗字)sensei likes (先生の好きなもの)”</p> <p>教師：“Yes, (先生の苗字)sensei likes (好きなもの)”</p> <p>教師：“Chinese greeting is?”</p> <p>児童：“ニーハオ.”</p> </div>	
展開	○め	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">           いろいろな国のことばであいさつをし合おう。         </div>
	○復習 ・あいさつじゃんけん	・いろいろな国の言葉を大切にし、相手に伝わる工夫を確認することを確認する。 ・前時の学習内容を思い出せるようにする。 ・絵カードを使ってグループごとに発音するなど、自信をもって活動できるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>[あいさつじゃんけん]</p> <p>ジェスチャー付きで、使う挨拶を3つ位決める。</p> <p>例) アニョハセヨ（おじぎ）、ニーハオ（拱手）、ナマステ（手を合わせる）</p> <p>教師：“Let’s greet, one, two”</p> <p>教師：アニョハセヨ！（おじぎ）</p> <p>同時 児童 A：ニーハオ！（拱手）</p> <p>児童 B：ナマステ！（手を合わせる）</p> <p>児童 C：アニョハセヨ！（おじぎ）</p> <p>A, B は立ったまま続け、C は座って続ける。今日のチャンピオンを決めたり、グループで対抗したりする。</p> </div>		
○新出表現への慣れ親しみ ○Let’s Chant “Hello. I’m (自分の名前).” “(いろいろな国の挨拶).”		

	<p>I'm (自分の名前).”</p> <p>いろいろな国のあいさつや、自分の名前を入れて練習する。</p> <p>○あいさつ爆弾ゲーム</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 円になり、“(いろいろな国の挨拶). I'm (自分の名前).”を使って、隣の人に回していく。</li> <li>• お気に入りの国の言葉で挨拶をし、相手の名前と国を書かせる。</li> </ul>
	<p>[あいさつ爆弾ゲーム]</p> <p>児童 A : “♪ニーハオ. I'm (自分の名前).”</p> <p>他の児童 : “♪ニーハオ. (A の名前).” [clap]</p> <p>児童 B : “♪アニョハセヨ. I'm (自分の名前)”</p> <p>他の児童 : “♪アニョハセヨ. (B の名前).” [clap]</p> <p>出てきていないあいさつをするなどのルールを入れても良い。</p> <p>ワークシートを活用して、あいさつが上手だったと思う友だちを紹介し、その友だちの真似をしてあいさつしてみる。</p>	
	<p>○いろいろな国の言葉であいさつと自己紹介</p> <p>あいさつし合い、ワークシートに友達のサインをもらう。</p>	
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">まとめ</p>	<p>○あいさつ名人</p> <p>あいさつのひみつ発見名人</p> <p>あいさつ名人だと思った友達を紹介する。どうして、あいさつ名人だと思ったかも理由をつける。実際にあいさつをしてもらい真似してもよい。</p> <p>○振り返り</p> <p>○Goodbye Song、 あいさつ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 発音だけでなく、表情やジェスチャーについても考えさせる。</li> <li>ワークシートを活用して、あいさつが上手だったと思う友達を紹介し、その友達の良いところを参考にさせる。</li> <li>• 挨拶には表情やジェスチャーなどが大切だと、子ども達の発話から気づかせる。</li> <li>• よかったところ、がんばったところを伝える。</li> <li>• いろいろな国の挨拶を交わす楽しさを感じていたか、相手に伝わる工夫をしていたかを振り返らせる。</li> </ul>